

NEWS RELEASE

2009年5月8日

(財)損害保険事業総合研究所

5月25日発刊「損害保険研究」71巻1号のご案内

損保総研では、学者と実務家による損害保険とその関連分野に関する研究・調査発表の場として、機関誌「損害保険研究」を年4回（5、8、11および2月）発行しており、今般5月25日に71巻1号を発行いたしますのでお知らせします。

今号では、新しい企画として 中央大学法科大学院教授・落合誠一先生による 三井住友海上火災保険（株）の江頭敏明社長（損保総研理事長）へのインタビューを掲載しております。業界が激動の時代に入っている昨今、損保会社経営トップに企業理念、経営計画や業界の当面する課題等について率直に話をお聞きしました。

本誌は学術論文誌としての高い「質」を維持しつつ、同時に、損保業界の実務家の皆様により「親しみ」を感じていただくためにも、今後とも「トップインタビュー」等 誌面の工夫をしてまいります。

また、今号では東京大学大学院法学政治学研究科教授・山下友信先生による「新保険法」講演録も掲載いたしました。本稿は、昨年12月8日（月）に当研究所が主催した講演会の内容であり、山下先生が、金融審議会保険法部会長としてとりまとめた経緯を総括されながら、併せて同法条項の重要な点について解説されているものです。保険法の施行を来年に控え、同法への理解を深めるために極めて重要な内容を含んだ論稿であります。

71巻1号の主な目次

<インタビュー>

「企業品質を競争力として永続的に発展する世界トップ水準の保険金融グループを目指して」

ゲスト 三井住友海上グループホールディングス株式会社
三井住友海上火災保険株式会社

取締役社長 江頭 敏明 氏

インタビュアー 中央大学法科大学院教授・東京大学名誉教授 落合 誠一 氏

<講演録>

「保険法制定の総括と重要解釈問題（損保版）」

東京大学大学院法学政治学研究科教授 山下 友信

<研究論文>

「人身傷害補償保険と請求権代位」

早稲田大学名誉教授 鈴木 辰紀

「わが国損害保険会社のコーポレート・ガバナンスー非常勤取締役と社外取締役の比較を通しての一考察ー」

名古屋大学大学院経済学研究科特別研究員（キタン研究員） 富村 圭

「D&O保険における請求事故方式」

一橋大学商学研究科ジュニアフェロー 博士（商学） 内藤 和美

<研究ノート>

「リスク情報の開示に関する日米比較ー ERM の視点から ー」

AIG 株式会社 加藤 晃

「損害保険募集における「重要事項説明」「適合性」「募集人の身分開示」に関する検討ードイツ改正保険契約法（VVG）とも比較してー」

東京海上日動火災保険株式会社 浅湫 聖志

<判例評釈>

「税理士職業賠償責任保険において、約款改定前に生じた税制選択上の過失について、更新契約に係る税理士特約条項 5 条 2 項が適用され保険者の免責が認められた事例」

大阪大学大学院高等司法研究科教授 山下 典孝

<判例研究会>

「自損事故により運転者が車外に避難した際に後続車両によってれき過され死亡した場合における搭乗者傷害保険金（死亡保険金）請求の可否」

愛知学院大学法学部教授 山野 嘉朗

「自動車事故被害者の自賠責保険者に対する直接請求権と、社会保険者が被害者に医療給付したことにより代位取得した直接請求権が競合した場合の優劣」

香川大学法学部教授 肥塚 肇雄

お申し込みの要領

- ・ 年間購読料 6,300 円（消費税・送料を含む）、ただし 71 巻 1 号（2009 年 5 月号）から 71 巻 4 号（2010 年 2 月号）までの 1 年間 4 冊分
- ・ 申込み方法 当研究所ホーム・ページ（<http://www.sonposoken.or.jp>）をご覧のうえ、ウェブ経由または申込書のファックス送付のいずれかの方法

によりお申込み下さい。

本件に関するお問い合わせ先

〒101-8335 千代田区神田淡路町2-9

財団法人損害保険事業総合研究所

編集室 鈴木 喜昭 (TEL : 03-3255-5513)

この資料は、保険関係業界紙各社へ同時に配布しております。